

## 講演会開催のお知らせ

### 会員他各位

前略、特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会では、平成17年5月27日の総会にて承認されました第2期計画に基づき、第1回目の研究会主催講演会を下記の通りに開催致します。今回は、米国でのログ管理(高圧縮・高速検索技術を含む)とフォレンジック分析事例及びコンプライアンスルール(SOX、HIPPA、FFIEC等)の現状紹介をSenSage社に講演して頂くと共に、研究会団体会員でもあります日本オラクル社によりデータベース・フォレンジックについて講演して頂きます。

皆様、ご多忙中とは存じますが予定等をお繰り合わせの上ご参加下さいませようお願ひ申し上げます。 草々

### 記

#### 1 講演会開催概要

- (1) 開催日時： 平成17年 7月26日(火) 13:00~17:00  
受付開始、機材・ソフト等展示は、12:30より。
- (2) 会場： グランドヒル市ヶ谷 2F 白樺西の間  
東京都新宿区市ヶ谷4-1 TEL: 03-3268-0111  
最寄り駅: JR・南北線・都営新宿線 市ヶ谷駅。徒歩5分。  
<http://www.ghi.gr.jp/access/index.html>
- (3) 参加費： 無料
- (4) 定員： 100名
- (5) 締切： 7月22日(金)迄。先着順受付。  
申込が定員数をオーバーした場合には、会員を優先します。
- (6) 申込先： NPOデジタル・フォレンジック研究会事務局 松本、田中  
E-mail [info@digitalforensic.jp](mailto:info@digitalforensic.jp)  
TEL 03-5420-3659 FAX 03-5420-3634  
お申込に当たりますは、「会員区分・番号(会員の方)」、「お名前」、「ご勤務先」、「電話番号」、「メールアドレス」をメールにてご連絡下さい。 最終ページの別紙「申込書」に記入後、FAXでも可。

#### 2 講演会プログラム

- 12:30~13:00 受付、会場後方にて機材・ソフトデモ展示説明。
- 13:00~14:30 「米国でのフォレンジック分析事例、現状紹介(SenSage社)」
- 14:30~15:00 休憩、会場後方にて機材・ソフトデモ展示説明。
- 15:00~16:30 「データベース・フォレンジックの現状と課題(日本オラクル社)」
- 16:30~17:00 全般質疑(SenSage講師、オラクル講師とも参加します)。

### 3 講演内容要旨

#### (1) 「米国でのフォレンジック分析事例、現状紹介 (SenSage 社)」

講師： Mr. Scott Gordon (Vice President, Worldwide Marketing, SenSage Inc.)  
Mr. Frank Bien (Vice President of Business Development, SenSage Inc.)

米国内での SIM ツール及びデジタル・フォレンジック関連ツールを使った現場 (金融機関や医療保険業界及び公的機関) の実情ご紹介、そしてフォレンジック分析を企業に導入するにあたっての留意点、そしてフォレンジック分析にまつわる米国内での様々なコンプライアンスルール (SOX、HIPPA、FFIEC 等) の現状のご紹介等を予定しております。

- ・米国内における、ログデータを活用した情報セキュリティ管理の現状と問題。
- ・米当局、及び業界団体毎のコンプライアンスルールの現状。
- ・実務の側面から、ログ管理・フォレンジック分析を行うにあたっての 5 つの留意点。
- ・SenSage 社の簡単なご紹介とケーススタディ  
米大手投資銀行での事例  
米大手医療保険会社での事例  
公的機関での事例： オーストラリア国防総省 等

#### (2) 「データベース・フォレンジックの現状と課題 (日本オラクル)」

講師： 北野晴人氏 (株式会社日本オラクル テクノロジープロダクト統括本部  
テクノロジープロダクト推進部 担当シニアマネージャー)

コンピュータ・フォレンジックの世界において RDBMS は未だ置き去りの状態にあると考えられます。その一方、多くの情報漏洩事件では RDBMS に格納された情報が持ち出されており、その流出経路追跡と犯人の確定、証拠性の確保といった面で課題が多いのが現状です。

これらの現状を鑑み、RDBMS における情報への侵害とその追跡、他のコンピュータ・フォレンジックとの連携、あるべきインシデント・レスポンスなどの現状と今後の課題についてお話しします。

### 4 16:30 ~ 17:00 の全般質疑について

講演内容を中心としてフォレンジック技術及び実用事例等について SenSage 社講師、日本オラクル社講師も交えて研究会会員との質疑応答を行い、研究会定款第 5 条第 5 項に示す「海外の動向調査及びケーススタディ調査」や第 5 条第 3 項に示す「フォレンジック手法及びツールの開発研究」等の資としたいと思っております。

### 5 通訳について

SenSage 社講演の際には、逐次通訳 (A クラス) がつきます。

以上

FAX送付先： 03 - 5420 - 3634

特定非営利活動法人  
デジタル・フォレンジック研究会事務局 殿

## 講演会参加申込書

平成17年7月26日(火)13:00～17:00 グランドヒル市ヶ谷にての講演会に下記の通り申し込みます。

「会員区分・番号(会員の方)」、「お名前」、「ご勤務先」、「電話番号(連絡先)」、及び「メールアドレス」は、必須記入でお願い致します。

会員区分		会員番号	
お名前			
ご勤務先			
所属部署・役職			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
追加参加者	お名前	ご勤務先・所属部署・役職 等	
備考			

個人情報取得の目的：登録して頂いた情報は、講演会の運営に使用します。また、今後、研究会活動についてのご案内をご送付させて頂く場合がございます。そのようなご案内がご不要な方は、下記に☑をお付け下さい。

本講演会に関係のないお知らせは不要です。

以上